

第二期 - ③

守れ！イチモンジタナゴ！！プロジェクト報告書

開催日：平成28年7月23日（土）

時間：13時30分～15時

場所：レクチャールーム、噴水池

参加人数：11名

運営スタッフ：高木，松永，精華大学板倉ゼミ学生

内容：・ザリガニについて知る
・ザリガニ駆除
・ザリガニについて伝える

今回から第三期に入りました。今シーズンは第三期の3回で終了となります。

今回の活動は、外来生物であり、イチモンジタナゴが産卵に使うドブガイの敵でもあるアメリカザリガニについて学ぶことが目的でした。「学ぶ→捕獲する→伝える」という順序で活動しました。

まずはレクチャールームでアメリカザリガニについてのお勉強です。子供から大人までが楽しんで学べるよう、「ザ・ザリガニクイズ！」を行いました。



みんな真剣に解いています。

このプロジェクトに参加しているメンバーはいろいろなことを知っているので、クイズは難しい問題を作っていました。

10問のうち、満点はいませんでしたが高点の7点が5名もいました。さすがです。

ザリガニについて学んだあとは、噴水池に移動して今日のメインイベント「ザリガニ駆除」という名のザリガニ釣りです。



童心に返った大人たちも



子供たちも夢中です。



満面の笑み！



おみごと 親子の連携プレー

制限時間は30分。みなさん、次々と釣り上げていきます。全く釣れなかったメンバーは一人もいませんでした。

集まって集計します。



オスメスの判別も何匹もやっているうちにすぐに覚えました。
結果はオス29匹、メス34匹で合計63匹も捕れました！



ザリガニクイズで学んだ、ザリガニのおしっこがでる場所を
観察中。

集計が終わったら、次は「伝える」です。

ザリガニ釣りを羨ましそうに見ていた来園者の前に、捕まえたザリガニを出して集まってもらいました。
そこで、メンバーたちがザリガニの持ち方やオスメスの見分け方などを教えます。



うまく伝えられたでしょうか……

このあと、いつものように感想を書いていただき、今回の活動は終了です。暑い一日でしたが、みなさんの活動も熱く、とても充実していました。

京都市動物園の噴水池は、浚渫（しゅんせつ）工事のために水を半年ほど抜いたため生態系が崩れてしまい、再生に力を入れています。いつか、当園で繁殖したイチモンジタナゴを噴水池に放し、この池で子孫を残せるような環境にしたいという思いでこのプロジェクトは行われています。

メンバーたちはこの状況を理解し、今回のザリガニ駆除も楽しい時間を過ごしながらも「遊び」だけでなく「学び」として活動していたのが感じられました。

私たちはなによりも、子供だけでなく大人も楽しんでいる姿や、友達や親子でなくてもメンバー同士で和気あいあいとしている場面が見られたことが嬉しく思いました。



この活動は、公益財団法人自然保護助成基金第26期（2015年度）プロ・ナトゥーラ・ファンド助成による支援を受けて行われています。